



World Theater Project



SDGs

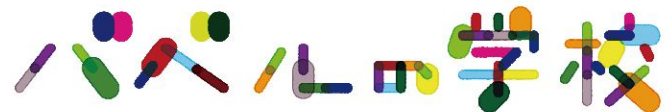
「誰も取り残さない」は誰のため？を考える

映画上映会

2015年9月、国連総会で193カ国が「誰も取り残さない」をコンセプトに2030年に向けた持続可能な開発目標を採択しました。

誰も取り残さない社会がなぜ必要か、学校、会社そして私達一人一人にどんな意味があるのか、無限の可能性を見せてくれる2つの映画からSDGsを考えます。

みんなの学校



LA COUR DE BABEL - SCHOOL OF BABEL

2018 **7.22** SUN 日

会場 | さいはての「キャバレー準備中」
(珠洲市飯田町1-1-13)

13:00 ~ 開場

13:30 ~ イベント開始・挨拶

13:45 ~ 上映開始

15:45 ~ トークイベント(16:30終了)

参加者募集 定員 **70名** (先着順)

2018 **7.29** SUN 日

会場 | 金沢学生のみち市民交流館・交流ホール
(金沢市片町2-5-17)

13:00 ~ 開場

13:30 ~ イベント開始・挨拶

13:45 ~ 上映開始

15:30 ~ トークイベント(16:30終了)

参加者募集 定員 **50名** (先着順)

参加費 **無料** 申込方法 メールにてお申し込みください。(詳しくは裏面をご覧ください)

共催 国連大学サステナビリティ高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット
NPO法人 World Theater Project 北陸支部

後援 金沢市、珠洲市

SDGs「誰も取り残さない」は誰のため?を考える映画上映会

文部科学省特別選定



©関西テレビ放送

みんなの学校

平成25年度 文化庁芸術祭賞
テレビ・ドキュメンタリー部門 大賞

大空は明日へつづく

不登校も特別支援学級もない
同じ教室で一緒に学ぶ
ふつうの公立小学校の
みんなが笑顔になる挑戦。



©pyramidefilms



LA COUR DE BABEL - SCHOOL OF BABEL

カンヌ映画祭批評家 週間賞『やさしい嘘』の
ジュリー・ベルトゥチェリ監督作品

違ってたっていい。
違ってるともいい。

24人の生徒、20の国籍、
24のストーリー
フランス中を感動に包んだ
ドキュメンタリー。

申込方法 | 下記必要事項をご明記の上、メールにてお申し込みください。

必要記載事項 ①希望映画 ②参加者氏名
③参加人数 ④電話 ⑤所属団体(会社名)

E-Mail unu-iasouik@unu.edu

定員に達した場合は、申込受付を終了させていただきます。その旨は、ホームページ(<http://ouik.unu.edu>)にてお知らせします。お問い合わせがあれば下記までお気軽にお問い合わせください。

※個人情報の利用目的について お送りいただいた個人情報は、本イベントの連絡、運営管理の目的のために利用させていただき、厳正な管理のもとで保管します。

お問い合わせ |

国連大学サステナビリティ高等研究所
いしかわ・かなざわオペレーティングユニット (UNU-IAS OUIK)

〒920-0962 石川県金沢市広坂2-1-1 石川県政記念しいのき迎賓館3階
Tel:076-224-2266 Fax:076-224-2271

この上映会は、国連大学サステナビリティ高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニットが地域のパートナーとすすめる「SDGsいしかわ・かなざわダイアログ」の一環で開催しています。

SDGs(持続可能な開発目標)とは

2015年9月、国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない(leave no one behind)ことを誓い、発展途上国のみならず、先進国自身の普遍的な取組を推進しています。

【パートナー】 NPO法人 World Theater Project

2012年9月設立。「生まれ育った環境に関係なく、子どもたちが夢を持ち人生を切り拓ける世界をつくる」をミッションに、カンボジアの子どもたちに、クメール語に吹き替えたアニメ映画を届ける活動を実施。国内では「先進国の人が映画を観たら(楽しんだら)、カンボジアの子どもたちも映画を観られる仕組み作り」を目指し、映画イベントを開催し、カンボジア活動への寄付としています。